

いにしへの福崎地名探訪
播磨国風土記

「播磨国風土記」神前郡条に登場する6つの里を中心に紹介

西暦2013年は、奈良時代の和銅6年(713)に朝廷より風土記の編集が命じられてから1300年目の年にあたります。

本展ではそれに先がけて、現存する5つの風土記のうちの1つである「播磨国風土記」の中の「神前郡」にスポットをあててご紹介します。「神前郡」は、当館のある福崎町が領域に含まれていました。

そこで、「神前郡」条に登場する6つの里とそれらにまつわる伝承などを展示し、柳田國男の兄である井上通泰の著した「播磨国風土記新考」などから、登場する比定地についても検証していきます。あわせて、出土した考古遺物からみえる、当時のようすについても紹介します。

また、古代の福崎のみならず、中世や近世・近代の福崎のようすも資料を通してご紹介し、福崎の変遷をより詳しく知っていただく機会とするものです。



1 二条大路木簡(奈良文化財研究所蔵) 2~5 福井谷遺跡出土遺物(仏像/須恵器/鷗尾/土馬) 6 矢口遺跡出土遺物(帯金具) 7 文治遺跡出土遺物(人形)



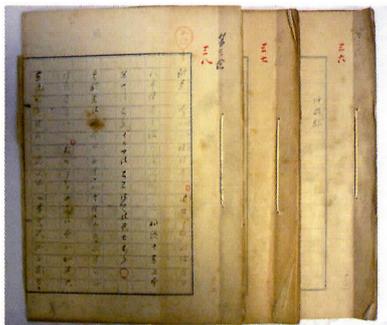
隣接施設のもよおし案内 福崎町立柳田國男・松岡家記念館特別展

「播磨国風土記 ～井上通泰の風土記研究～」

柳田國男の兄・井上通泰が新たな考えを示した『播磨国風土記新考』の執筆過程をたどり、通泰の風土記研究を紹介します。

また、通泰の直筆原稿や交流を深めた人々との書簡などを展示し、通泰の人物像もお伝えします。

- ・入館料 無料
- ・問い合わせ先 福崎町立柳田國男・松岡家記念館 TEL・FAX (0790) 22-1000



「播磨国風土記新考」原稿
柳田國男・松岡家記念館蔵

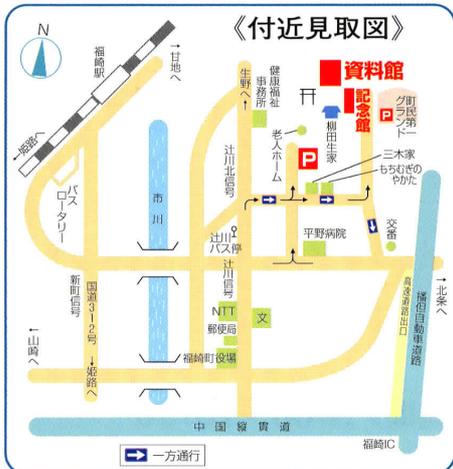
講演会のご案内

「ふるさとの地名が語る古代の神崎郡
～井上通泰の播磨国風土記研究～」

場所：歴史民俗資料館2階
日時：平成24年11月17日(土) 13時00分～
講師：松下正和氏(近大姫路大学)

「井上通泰の業績と人となり」

場所：柳田國男・松岡家記念館2階
日時：平成24年11月18日(日) 13時30分～
講師：井上舞氏(神戸大学大学院人文学研究科地域連携センター研究員)



- 交通のご案内
- 電車 JR播但線「福崎駅」下車。徒歩約30分、またはタクシー。
 - バス 神姫バス「粟賀行」辻川バス停下車。
 - 車 播但自動車道・中国縦貫自動車道で福崎インターより約5分、または国道312号線を利用。